

第7回検討委員会要旨

平成19年8月23日

AM10時～12時

場所：浪切ホール 研修室1

主な内容

事務局より、前回検討委員会（第六回）で確認された「土地利用区分の適地の選定」に基づき、丘陵地区の特性を活かす方策を踏まえて「基本方針の設定」を提案した。

また、この基本方針に基づく土地利用の概要と土地利用図を提示した。

委員からは主な意見として、

「ここはこういうゾーンになりますからこういう使い方をしてくださいという方向性を示して地権者の意向に合うゾーンの土地と交換していくことになる。」「どういうゾーンを選ばれても最終的にはお互いの地権者のリスクは一緒だと思います。」「ぼろ儲けはできんけども、小額であっても確実に利益があるという農業を提案していかなくてはならない。」「誘致の条件として無償で土地を貸し付けたりすることはあるかも知れないが波及効果がないと難しい。」「企業と住宅、あるいは農業と住宅を複合させるには、他にないどんな魅力をつけることができるか知恵を絞らないとなかなか勝負できない世の中になってきたなと思います。」「意識を持った方々がどれだけ繋がって自分たちの思いを実現するために頑張れるかというところがポイントかなと思っています。」 等その他。

※ 要約しています。詳細については議事録本文をご覧ください。